



## 27 インド 国道2号線拡幅・改良事業

インド北部を代表する観光ルートの改良により  
観光振興に貢献

承諾額／実行額 48億5,500万円／39億5,700万円  
 借款契約調印 1992年1月  
 借款契約条件 金利2.6%、返済30年(うち据置10年)、一般アンタイド  
 貸付完了 2000年10月  
 実施機関 国道庁 URL: <http://www.nhai.org/>



### 本事業の目的

ウッタル・プラデシュ州において、国道2号線マトゥラーアグラ間(51.33km)の拡幅および改良を実施することにより、道路輸送能力を向上させ交通渋滞の改善をはかり、地域経済の発展・促進に寄与することを目的とする。

### 本事業実施による効果(有効性・インパクト) **a**

本事業は計画通り実施され、2002年の平均日交通量は、計測した3区間においていずれも計画比70%以上の達成度が認められた。その後、交通量は順調に伸び、例えば、2006年の第2区間の平均日交通量は1万8,688台/日で、これは計画比94%となっており、ほぼ目標を達成しているといえる。マトゥラーアグラ間の平均所要時間は、事業実施前の半分である45分に短縮した。また、世界的に有名な歴史的建造物であるタージ・マハルを有するアグラと、ヒンドゥー教の一大聖地であるマトゥラーへの観光客数は、1993/1994年から2003/2004年の11年間にそれぞれ年平均8.1%、12.6%の割合で増加している。受益者調査からは事業実施後、一般家庭の94%が各種サービスへのアクセスが向上したと回答している。よって、本事業の実施により概ね計画通りの効果発現がみられ、有効性は高い。

### 本事業実施と国家計画等との整合性(妥当性) **a**

本事業は、審査時および事後評価時ともに、国家計画等と合致しており、事業実施の妥当性はきわめて高い。本事業対象区間はインド国内の交通の要である黄金の四角形を構成する国

道2号線の一部であり、本事業の優先度は引き続き高い。

### 事業実施の経済性(効率性) **b**

事業費については計画を下回ったものの(計画比80%)、事業期間が計画を大幅に上回ったため(計画比185%)、効率性についての評価は中程度と判断される。事業費減少のおもな理由は為替レートの変動によるものである。他方、事業遅延の要因は、事業実施に必要な各種許認可取得の遅延、事業範囲の追加に伴う設計・工事の遅延等が挙げられる。

### 今後の展望(持続性) **a**

本事業の運営・維持管理機関の能力、維持管理体制および財務いずれも問題なく、高い持続性が見込まれる。

### 結論と教訓・提言

以上により、本事業の評価は非常に高いといえる。事業区間は交通量も多く、またデリーーアグラージャイプールを結ぶ北インドを代表する観光ルートの一部でもあることから、今後も交通安全対策に積極的に取り組む必要がある。特に、今次評価時においては、交通事故件数に明確な減少がみられなかったことから、道路利用者に対する交通安全教育や、市街地および集落付近の簡易店舗などによる道路の不法占拠、トラック、バスなどの大型車の路上駐車といった道路上の障害物の規制・取締まりを積極的に行う必要がある。

2002年および2006年における予測交通量と実績交通量の比較(第二区間)

	1991年		2002年		2006年		達成度
	実績	予測	実績	達成度	予測	実績	
バイク	2,079	4,090	1,668	41%	5,736	3,181	55%
普通自動車	1,478	2,907	4,615	159%	4,078	6,745	165%
トラック	3,377	6,643	3,438	52%	9,317	7,522	81%
バス	304	598	580	97%	839	1,240	148%
計	7,238	14,238	10,301	72%	19,970	18,688	94%

(注) 上記交通量には、自転車、リキシャ、動物牽引車などの低速車は含まず、実績交通量における普通自動車のカテゴリーにはジープおよびバンも含む。  
 (出所) 予測交通量はJBIC審査資料、実績交通量は国道庁が実施した2002年3月および2006年11月の交通量調査結果。

### 開発途上国専門家の意見

走行時間の短縮など事業効果は高く、対象地域の社会経済環境の向上に貢献している。今後同種の事業を実施する際は、需要予測を的確に行うことが望まれる。

専門家の氏名: Mr. Swaminathan Shankar Aiyar (マスコミ) オックスフォード大学修士。世界銀行・ADBのコンサルタントを経て、現在は、「The Economic Times」編集者。専門は経済。